

【区内ネットワーク事業 折り鶴プロジェクト 2020】
～被爆75年草木も生えぬと言われた広島から～

折り鶴に
込めた
平和への願い

事業報告

被爆75年を迎えた2020年、佐伯区内全公民館で平和への願いを込めた折り鶴を集め、千羽鶴や折り鶴アートにし、2021年平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げました。

募集

10月1日(木)～10月25日(日)の間、佐伯区内各公民館で折り鶴を募集。新聞などにも掲載され、多くの館で想定より多くの参加者があり、佐伯区内全公民館の合計で約6万羽が集まりました。



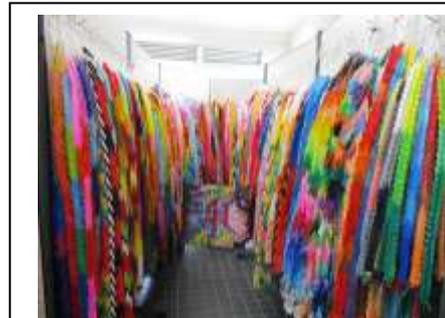
制作

各館で多くの地域の方や職員が千羽鶴や折り鶴アートを制作しました。



完成・展示

千羽鶴、折り鶴アートが完成。
色とりどりの鶴が公民館を彩りました。



五日市公民館に集めた
折り鶴。

捧げる

2月18日(木)、佐伯区公民館職員が集まり、千羽鶴、折り鶴アートを平和公園の「原爆の子の像」に捧げました。前日は雪が積もり当日も寒い中、職員が協力し、折り鶴ブースに掛けていきました。



折り鶴を折っていただいた皆さん、千羽鶴、折り鶴アートを作成していただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。